

Reader's VIEW

先生方からのご意見を紹介します

2017年6月号・特集へのご意見

現状分析を踏まえた目標設定が重要

「学校教育目標」を抽象的な言葉で設定している学校が多いように思う。生きた教育目標にするためには、生徒や保護者、地域のニーズ、目指す教育、育てたい生徒像などを踏まえ、現状分析をしっかりとした上で、具体化・焦点化することが重要であると感じた。しかも、教師の共通理解・共通認識の上に立ち、学校組織として動けるかどうか大きなポイントであり、PDCAサイクルをしっかりと確立できるよう、評価基準や検証方法などについても押さえる必要がある。

兵庫県立相生高校 西茂樹

地域の人にも分かりやすい教育目標

本誌で指摘されていたように、各校の掲げる教育目標は、学習・特別活動などのいろいろな場面でそれが適用できる言葉で表されているが、「抽象的で分かりにくい」の

も事実である。これに対して、特集で取り上げられていた山梨県立吉田高校の「8つの力」はとても具体的で分かりやすく、教職員・生徒・保護者がベクトルを合わせることに有用であるだけでなく、地域の人たちへの情報発信としても、とても効果的なものになっていると感じた。

富山県 匿名希望

ミドルリーダーの役割が重要

管理職のリーダーシップ(時にトップダウン)と教師のボトムアップのバランスがうまく取れると、4輪駆動車のようによくぐいと学校改革を推進できる。そのバランス調整を果たすべきミドルリーダーの役割が大きいことを、改めて認識した。また、埼玉県立宮代高校の西浦大治郎校長の「教育には哲学が必要」という言葉に同感である。スローガンの共有(浸透、血肉化、課題の理解)も含め、自分が普段感じていることをずばっと言い当てていただき、思わず膝を打った。

滋賀県立草津東高校 堀浩司

教育ちょこっとトーク



テーマ

夏休み明けで
気が緩んでいる生徒に
伝えたいひとこと

- 君には今、何が見えているの? 山形県
- 今のうちに3年間分しっかり緩んでおくこと。 長野県
- やらないから終わらない、やれば終わる。 静岡県
- 「初志貫徹」「有終の美」。 兵庫県
- 人は欲で生きるものだ。 愛知県

『VIEW21』高校版 公式アカウント

LINE@

始まります!

2017年8月、スタート

『VIEW21』高校版や教育に関連する最新情報をタイムリーにお届けします。お友だちの登録方法は、下の2次元コードを読み取っていただくか、LINEアプリの「友だち追加」>「ID検索」で「@view21」とご入力いただき、追加をお願いいたします。

ぜひ、お友だち登録をお願いいたします!
アカウント名: @view21



編集後記

今号の「指導変革の軌跡」コーナーでは、鹿児島県立川内高校取材させていただきました。その取材直後の文化祭では、記事でご紹介した「可愛山プロジェクト」の成果発表として、2年生によるディベートも行われたそうです。学年選抜メンバーと1年次のクラスマッチ優勝チームが、1年次同様の「遺伝子組み換え食品販売の是非」のテーマで熱戦を繰り広げ、結果は1年次優勝チームの勝ち。自分自身の言葉で自信を持って議論する姿が、見ていた多くの観客に感動を与えていたそうです。まさに、大人たちが期待する以上の成長を遂げている生徒の姿が、そこにあったのだと思います。(北澤)

VIEW21 高校版 2017 10月号

次号は 10月16日発行 (予定)

『VIEW21』高校版は年6回の発行です